

## 米国 現状が低下も先行きには楽観的(06年4月NY連銀製造業景気指数)

06年4月17日(月)

～大幅に低下したが前月の高い水準の反動の可能性も～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : [sei.ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:sei.ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

### NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
05/04	5.09	2.18	2.54	10.06	-1.63	-2.44	-6.36	43.09	13.82	-2.64
05/05	-10.36	-5.98	2.74	1.07	-5.94	-7.92	-14.75	41.58	7.92	-1.98
05/06	10.18	9.00	4.69	7.23	4.04	-2.02	-12.29	30.30	2.02	-1.54
05/07	23.61	18.30	22.15	1.56	-9.80	-1.96	1.12	21.57	0.98	-0.69
05/08	22.61	32.68	23.28	10.14	-1.00	7.00	3.98	29.00	-1.00	19.31
05/09	16.01	14.13	28.41	11.18	-6.74	3.37	-3.86	53.93	10.11	8.98
05/10	15.02	24.17	23.77	7.53	4.17	-2.08	-0.40	57.29	15.63	12.78
05/11	21.88	24.81	25.27	13.74	2.88	-5.77	11.30	60.58	20.19	10.96
05/12	26.28	27.20	18.68	5.01	-4.44	4.44	3.75	46.67	17.78	4.79
06/01	20.12	27.19	31.99	11.29	-12.33	1.37	2.70	46.58	27.40	11.71
06/02	21.02	27.14	32.22	5.99	-2.80	2.80	3.76	53.27	21.50	5.47
06/03	29.03	26.99	36.50	20.08	8.55	9.40	13.22	39.32	12.82	23.61
06/04	15.81	14.11	14.00	17.41	1.61	1.61	-2.90	37.90	14.52	5.44

### NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
05/04	39.44	37.19	40.01	21.99	-3.25	-0.81	6.32	52.03	23.58	8.93	30.08
05/05	38.65	45.76	47.87	23.07	-2.97	-1.98	5.03	47.52	5.94	6.97	22.77
05/06	37.54	45.34	44.29	14.53	-8.08	-6.06	7.15	44.44	13.13	11.43	14.14
05/07	45.12	52.79	49.80	23.42	-8.82	-7.84	6.06	28.43	15.69	14.39	24.51
05/08	49.90	56.09	53.30	14.60	4.00	0.00	12.47	47.00	14.00	16.51	24.00
05/09	38.21	45.22	40.96	19.17	-11.24	-2.25	9.17	75.28	37.08	12.55	25.84
05/10	34.60	39.80	42.89	16.01	-5.21	-1.04	7.34	71.88	34.38	10.74	23.96
05/11	44.43	46.57	47.25	27.93	11.54	-0.96	18.40	58.65	37.50	13.61	32.69
05/12	44.05	44.24	43.50	31.45	1.11	1.11	3.46	58.89	33.33	7.99	32.22
06/01	47.56	51.29	47.59	33.31	-4.11	-5.48	9.87	61.64	35.62	17.02	31.51
06/02	38.41	47.98	48.49	29.43	-2.80	10.28	8.66	57.01	27.10	17.25	41.12
06/03	38.08	31.33	36.72	22.98	-5.98	-1.71	-0.47	49.57	26.50	12.41	37.61
06/04	42.65	43.78	43.21	22.49	-4.84	6.45	1.96	50.00	25.81	13.94	37.90

### 前月比13.2ポイント低下

06年4月のNY連銀製造業景気指数(NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す)は+15.81と13.22ポイント低下し市場予想の24.3を下回った。新規受注、出荷、雇用、在庫、入荷遅延が前月から低下し、昨年10月以来の水準まで低下した。もっとも、前月が高かった影響を受けているとみられ、同地区製造業部門の拡大ペースが急激に鈍化した訳ではないと考えられる。

### 4月に同地区生産の拡大ペース鈍化を示唆

個別にみると、在庫指数は1.61(3月+8.55)とプラス幅が縮小したものの、出荷が+14.00(同+36.50)、新規受注指数が+14.11(同+26.99)と低下し、受注残が▲2.9(同+13.22)とマイナスに転じたことから、NY連銀管轄地区での生産拡大ペースの鈍化が予想される。一方、雇用関連では雇用指数は+17.41(同+20.08)と小幅低下にとどまっており、4月の同地区製造業雇用は増加する可能性が高い。

物価面では、仕入れ価格が+37.90(3月+39.32)とプラス幅が縮小したことからコス

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

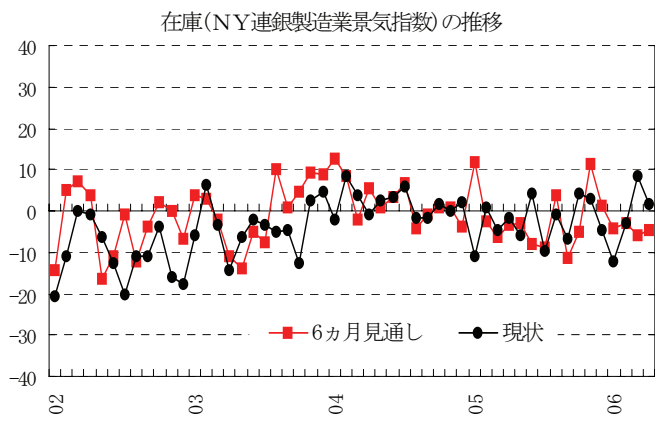
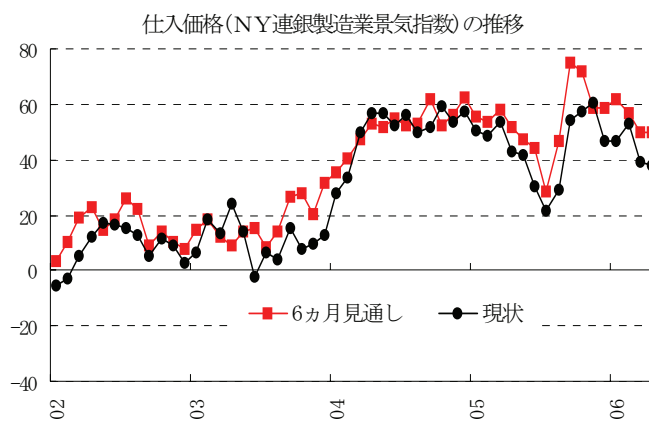
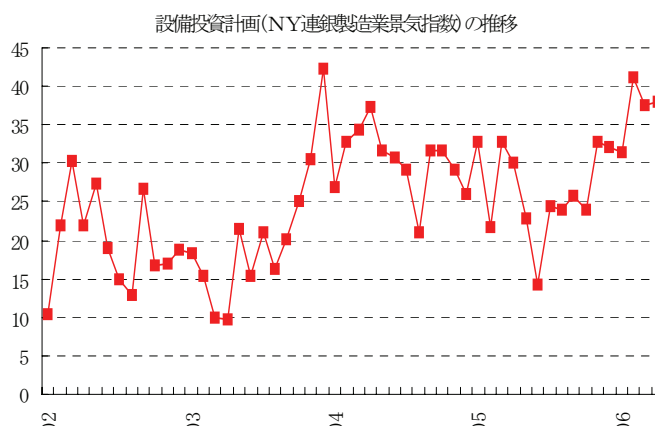
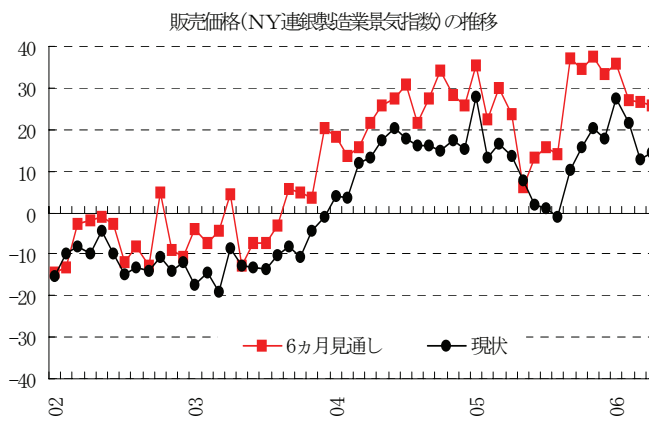
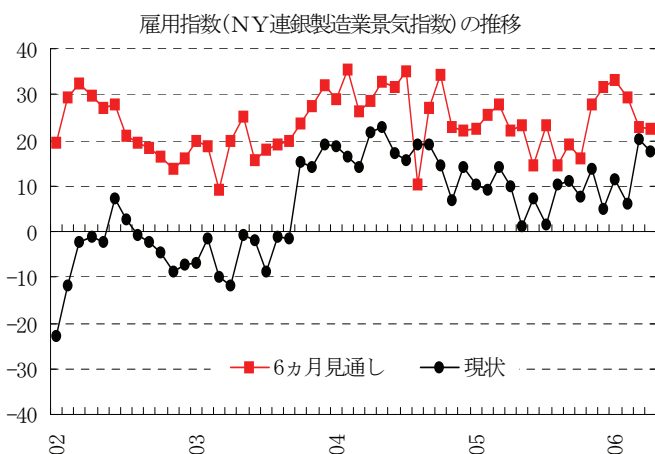
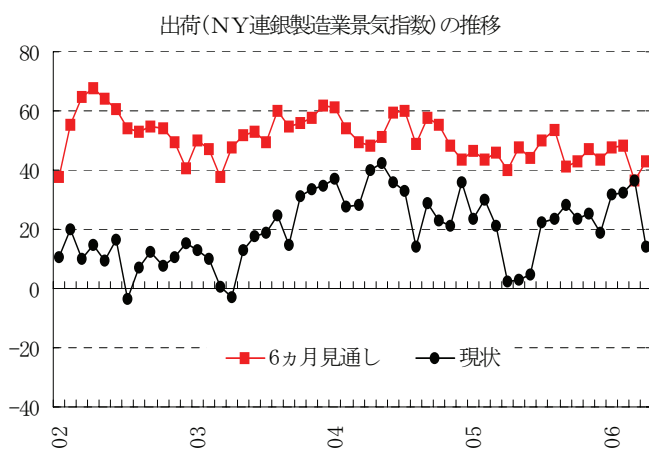
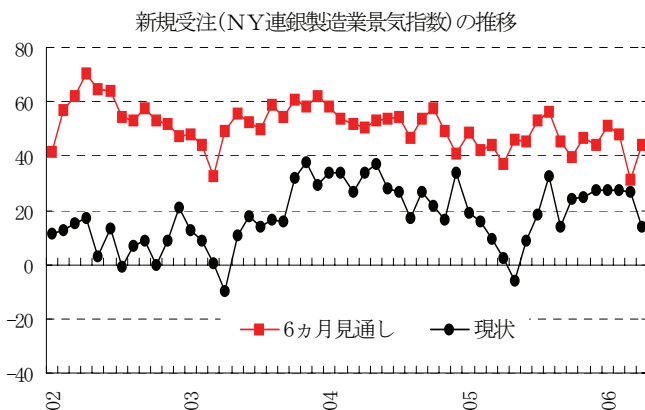
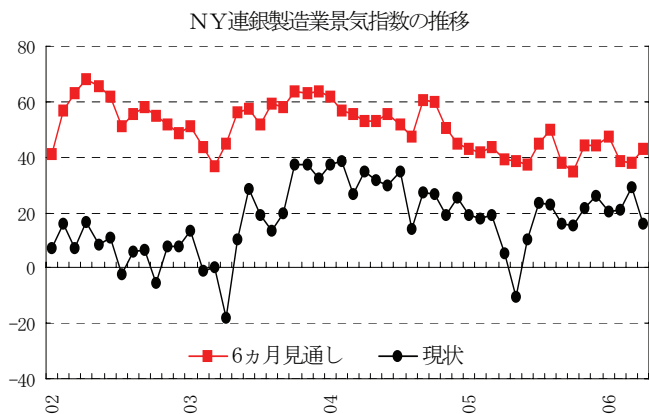
ト上昇圧力が若干弱まった。一方、企業収益面では販売価格のプラス幅が拡大したため、  
取引条件が小幅改善した。

**先行きの取引条件の  
悪化が見込まれてお  
り、引き続きコスト  
削減圧力の強い状況  
が続こう**

6ヵ月先予測では、総合指数は前月から上昇し、高い水準を維持していることから先行き  
に対して楽観的な見方が強い。新規受注の「増加を見込んでいる割合」、出荷の「増加  
を見込んでいる割合」が上昇しており、生産の拡大が持続すると予想される。在庫は減少  
が見込まれていることから、引き続き在庫の積み増しに慎重な姿勢を維持するとみられる。  
このような中、「雇用者数、週平均就業時間の増加を見込んでいる割合」のプラス幅が比  
較的高い水準で安定していることから、製造業雇用の拡大が持続する可能性が高い。しか  
し、収益面では「仕入れ価格の上昇を見込んでいる割合」が上昇した一方、「販売価格の  
上昇を見込む割合」が低下していることから先行き取引条件の悪化が予想されている。

**2006年も設備投資  
の拡大持続を示唆**

設備投資計画は37.90と前月の37.61から上昇し高水準を維持していることから、2006年  
のNY連銀管轄地区製造業部門での設備投資拡大持続が示唆されている。さらに、ハイテ  
ク支出見通しが高水準を維持しており、情報化投資の好調持続が期待できる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。